



R I. 第2620地区 静岡第2分区
三島西ロータリークラブ

週報

第1861号

事務所 静岡県三島市中央町4番9号 2F
TEL (055) 976-6351 FAX 976-6352
例会場 静岡県三島市本町14-31 みしまプラザホテル
TEL (055) 972-2122
会長 矢岸 克行 幹事 森崎 祐治



広重版画より 三島 朝霧

第1924回例会

2012.3.15晴

司 会

瀬川幸信君

ロータリーソング

「日も風も星も」
指揮 柴崎恵子君

会長挨拶

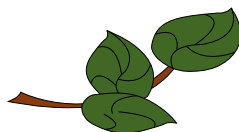
会長 矢岸克行君

皆様、こんにちは。

いよいよまわりの景色も春めいてまいり各地区で早咲きの「サクラ」のたよりも聞こえてまいりました。本格的な春ももうすぐそこです。

さて、私達のクラブでは台湾苗栗ロータリークラブへの公式訪問を控えていますが、今年は20名の皆様に参加して下さいます。どうか友好を深め楽しい出会いになる事を期待しております。又、来月の40周年の記念式典に向かい、実行委員会の皆様も急ピッチで準備をしており、きっと立派な記念式典になると確信しており、当日が楽しみとなるところです。

ところで、世間に目を移すと少し気になることがテレビニュース等で報じられています。それは相次ぐ孤独死です。死後何日かたって発見されるという非情な死に方です。とかく最近は何人の事には出来るだけ干渉せず、町内会も地域も関係ないような事を言う人達が増えており残念でなりません。いつ頃からこんな世の中になってしまったのかなと思います。ひとりひとりがもう少し手をたずさえて生きていける世の中を作りたいものです。



“こんにちは、ようこそ”

ゲスト 山本泰平さん(千葉君のゲスト)
ビジター 中山章一君(三島RC)

出席報告

	出席総数	出席率	メークアップ	修出席率
前々回	39/51	76.47%	45/51	88.24%
今回	43/50	86.00%	会員総数	52名

欠席者 石井(良)君、鈴木(郁)君、鈴木(正二)君、
諏訪部(敏)君、花房君、渡辺(雅)君、渡辺(芳)君

幹事報告

幹事 森崎祐治君

- 障がい者就労支援へのご寄付のお礼とご報告
40周年記念事業の一環で三島市へ寄付をいたしました。三島市長及び三島市社会福祉協議会長の連名で当クラブに感謝状が届きましたのでご報告いたします。
- 3月22日例会について
次回例会は、既にご案内のように箱根での例会ですのでお間違いないようお願いいたします。40名の参加予定です。
- インターネットによるメークアップについて
現在10ドル以上の寄付がないとメークアップができなくなっていますのでご承知ください。
- 次年度ガバナーノミニーについて
静岡第6分区浜松北ロータリークラブの岡本八一氏に決定した旨通知がありましたのでお知らせいたします。再来年の地区大会等は浜松になります。

2011～2012年度
国際ロータリー会長
カルヤン・パネルジー

こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

おめでとう

会員誕生日 野田君
入会記念日 澤村君
奥様誕生日 原君、石井(彰)君、千葉君、
遠藤(正)君、米山君、
石川君、柳田君
結婚記念日 小野君、野田君

スマイルボックス

- ◆千葉君、本日の卓話です。皆様がねむくならない様に、ゲストをお招きしてあります。宜しく申し上げます。
- ◆藤江君、昨日、一般質問させて頂きました。傍聴に20人程来て頂きました。ありがとうございました。
- ◆石井(彰)君、長い間、例会休みました。すみません。
- ◆伊丹君、今日は学校給食契約によるプレゼンテーションの為早退致します。又、松韻の玄関改修工事が明日完成となります。皆様に素敵な時間を提供できる様頑張っています。
- ◆米山君、先週の例会日にコートをお間違えになられた方はいらっしゃいませんか？私のコートは黒のカシミアで確かネームが入っていると思います。
- ◆Eテーブル代表橋本君、2月23日、Eテーブル会を实行了しました。美味しいものを食べ、にぎやかに行われました。
- ◆窪田君、3月13日～14日にかけて福井県越前市へ木材展示会に行ってきました。いい出会いがありとても良かったです。

卓話

ロケ支援でまちおこし！
～映画『わが母の記』を通じて

(株)メモリア倶楽部 山本泰平さん



私が所属している‘ハリプロ映像協会’（以下、ハリプロ）は、「静岡県東部地域（以下、地元）に映画やドラマなどの撮影を誘致し、地域の人々やまちを元気にしよう！」

という目的で、沼津市や沼津商工会議所の協力のもと約3年前に設立されました。

ロケの誘致は、ロケ隊が食事・宿泊等で使う直接的な経済効果に加え、作品が地元を宣伝し観光客が増える等間接的な経済効果も創出します。地元経済を潤すとともに賑わいを演出し、地域の活性化が図られるというわけです。

今回は4月28日から全国ロードショーされる映画「わが母の記」をケースにロケ支援の事例を簡単に紹介したいと思います。

まず作品概要ですが、原作は地元の生んだ文豪井上靖氏、脚本・監督は井上氏の沼津東高の後輩でもある原田真人氏（「クライマーズ・ハイ」等）、出演は役所広司、樹木希林、宮崎あおい等わが国を代表する俳優陣を揃え、ロケ地として湯ヶ島、天城、川奈、御殿場、沼津等が使われるなど地元ゆかりの映画となっています。

原田監督が地元で開催した脚本塾に井上靖氏の作品を取り上げたことが映画化のきっかけとなり、一昨年松竹での映画化が決定。同年秋には風景シーンの撮影を開始し、昨年2月3日に滑沢渓谷でクランク・イン、各地での撮影後3月10日に沼津市内でクランク・アップ。その後モントリオール世界映画祭で審査員特別グランプリを受賞するなど世界的にも注目を浴びています。

その間、ハリプロでは地元自治体等を巻き込んだ「映画『わが母の記』を支援する会」を立ち上げ、数々のサポート活動を行いました。

- ①撮影前ロケ地の清掃活動…地元の美しい風景を映像に残すため伊豆と沼津で開催。
- ②撮影中の炊き出し活動…地元有志により「伊豆猪鍋」「イズシカシチュー」「駿河湾の甘エビ汁」「伊勢海老汁」等計9回提供。
- ③子役の公募・オーディション…167名の応募者の中から主人公役等2名の出演決定。
- ④撮影現場見学会…マスコミ向けに開催。
- ⑤エキストラ募集活動…FC伊豆、ハリプロの連携により延べ49名が出演。
- ⑥公式サイト運営…2011年3月オープン。
<http://wagahaha-shien.com/>
- ⑦ロケマップ作成…観光、集客用に活用予定。

地元の約2週間のロケでの直接的経済効果は約6百万円でしたが、今後見込まれる間接的経済効果は映画公開並びに映画のヒットにより何十倍、何百倍にも拡がることでしょう。

ハリプロ設立後、地元の優位性（豊かな自然、東京からの距離、バラエティに富む産業等）により、ロケ支援件数は昨年度の34件から本年度は40件超が見込まれるなど順調に増加しています。今後も地道な活動を続け、地域活性化の一翼を担っていければと思っています。

（週報担当：田熊幸代）